

◎資料紹介

土佐家印譜（旧目録番号437）

113.0×43.0cm

本誌の表紙に掲げた印章は「土佐派絵画資料」の一つである上記資料に収録されたものの一部である。

この資料は土佐派累代の印章119個を楮紙1枚に捺したもの。軸装されている。制作時期は光章の活動した明治前半期と考えられる。印章の配列は右上から始めて縦方向に15個ずつ捺されており、左送りに8列の構成となっている。但し8列めは14個しかない。従って印章の数は119個、そのうち5個は重複しているから、種類は114種となる。

画人別に分類し捺しているが一部に錯乱も見られる。また、画人の配列では、古い時代の画人が初めと終りに固められていることや、画人中最も新しい光章が中央上部に置かれている点に注目されるが、特に規則性は見出せない。

土佐派の印譜として纏まったものは、『大日本書画名家大鑑・落款印譜編（荒木矩著）』、「印譜＝土佐派／住吉派（山内佑晃氏所蔵印類）」（『栃木県立美術館紀要第6号』1978）などがある。これら印譜中本資料と関わる画人の収録印数を対比して表にした。

	光吉	光則	光起	光成	光祐	光芳	光淳	光時	光禄	光文	光章	光貞	光孚	光清	合計
京芸資料印譜	1	1	9	9	13	5	2	1	1	20	3	14	22	13	114個
荒木氏印譜	1	1	19	8	13	8	2	3	1	25	3	19	22	22	147
山内氏印類	2	1	10	8	17	5	2	3	1	21	3	21	25	18	137

表紙に掲げた印章は荒木氏印譜中に含まれないものを選んだ。但し、これらは山内氏印類には含まれている。（松尾芳樹）

上段左より 将監（光文） 土佐（光文） 光章（光章）

下段左より 光貞之印（光貞） 土佐（光孚） 土佐（光孚）